



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月6日

上場会社名 株式会社UACJ 上場取引所 東
 コード番号 5741 URL http://www.uacj.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 美幸
 問合せ先責任者 (役職名) 財務本部副本部長・経理部長 (氏名) 坂上 淳 TEL (03)6202-2600(代)
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	133,300	△16.6	△575	—	36	—	△172	—
2020年3月期第1四半期	159,754	△6.9	1,311	△84.7	△135	—	△1,613	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △9,068百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 △2,670百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△3.57	—
2020年3月期第1四半期	△33.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	760,107	192,343	23.5
2020年3月期	752,785	202,716	25.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 178,534百万円 2020年3月期 188,363百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、未定としております。連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス (COVID-19) 感染拡大による当社業績やアルミ地金価格等への影響を現時点で合理的に見積もることは困難であることから、未定としております。合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	48,328,193株	2020年3月期	48,328,193株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	97,723株	2020年3月期	97,121株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	48,230,772株	2020年3月期1Q	48,236,092株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大による当社業績やアルミ地金価格等への影響を現時点で合理的に見積もることは困難であることから、未定としております。合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1) 四半期連結貸借対照表	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
	四半期連結損益計算書	
	第1四半期連結累計期間	5
	四半期連結包括利益計算書	
	第1四半期連結累計期間	6
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
	(継続企業の前提に関する注記)	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
	(追加情報)	7
	(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大の影響により大幅な景気後退局面となっております。国内経済においても、新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言による、休業要請ならびに活動自粛要請で、企業活動及び消費活動が大きく落ち込み、急速に景気が減速しております。現時点で、新型コロナウイルスの感染拡大に関して終息は見えず、世界経済の先行きは極めて不透明なものとなっております。

このような環境のもと、UACJ (Thailand) Co., Ltd. では第3期設備投資の稼働により販売数量は増加したものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全体の販売数量は減少しました。さらにアルミ地金価格の下落等もあり、連結売上高は133,300百万円（前年同期比16.6%減）となりました。損益については、販売数量の減少等により連結営業損失は575百万円（前年同期は1,311百万円の利益）、営業外収益の計上等により連結経常利益は36百万円（前年同期は135百万円の損失）、法人税等の計上等により親会社株主に帰属する四半期純損失は172百万円（前年同期は1,613百万円の損失）となりました。

セグメント別の状況については、以下のとおりであります。

アルミ圧延品事業

アルミニウム圧延品業界について、板類の国内需要は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きく、自動車を中心とした輸送用機械、建設等の分野において大幅に減少し、全体でも前年同期比で減少しました。押出類の国内需要も同様に、自動車や自動車用熱交換器、建設等の分野で減少し、全体でも前年同期比で減少しました。

当社グループについて、板類の国内向け販売数量は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一部のIT製品等の分野は増加しましたが、自動車や建築、産業機械等の分野は減少したため、前年同期比で大きく減少しました。また、押出類の国内向け販売数量も新型コロナウイルス感染拡大の影響により減少しました。海外向け販売数量は、Tri-Arrows Aluminum Inc. やUACJ (Thailand) Co., Ltd. での缶材が堅調でしたが、国内の落ち込みが大きかったため、当社グループのアルミ圧延品総量では、前年同期を下回りました。

以上の結果、販売数量の減少やアルミ地金価格の下落等により、当第1四半期連結累計期間のアルミ圧延品事業の売上高については111,952百万円（前年同期比13.1%減）となりました。営業利益については、販売数量の減少等により954百万円（同59.4%減）となりました。

加工品・関連事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた自動車や空調関連品等の分野における販売が減少したことにより、当期の加工品・関連事業の売上高は39,384百万円（前年同期比19.4%減）、営業損失は235百万円（前年同期は210百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

新型コロナウイルス感染拡大の影響による資金調達リスクに備え、事業活動に十分な資金を確保したことに伴い、現金及び預金、有利子負債が増加しております。その結果、当第1四半期連結会計期間末の資産については760,107百万円（前連結会計年度末比1.0%増）、負債については567,763百万円（同3.2%増）となりました。

純資産については、為替換算調整勘定の減少等により192,343百万円（同5.1%減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日本、タイ、米国の主力拠点等は各国政府や地域行政機関の方針に従い安全対策を実施しながら操業をしておりますが、新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大による当社業績やアルミ地金価格等への影響を現時点で合理的に見積もることは困難であることから、2021年3月期の連結業績予想につきましては、未定としております。なお、合理的な算定が可能となった時点で速やか公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,741	44,904
受取手形及び売掛金	100,913	106,777
商品及び製品	45,608	44,597
仕掛品	50,153	46,998
原材料及び貯蔵品	40,158	40,760
その他	23,444	26,258
貸倒引当金	△98	△101
流動資産合計	288,919	310,193
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	72,353	80,689
機械装置及び運搬具（純額）	137,232	145,855
土地	104,957	104,657
その他（純額）	60,825	32,501
有形固定資産合計	375,366	363,702
無形固定資産		
のれん	39,148	38,106
その他	10,968	10,315
無形固定資産合計	50,116	48,420
投資その他の資産		
投資有価証券	13,036	13,252
その他	25,423	24,611
貸倒引当金	△75	△70
投資その他の資産合計	38,384	37,792
固定資産合計	463,866	449,914
資産合計	752,785	760,107

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	96,023	92,691
短期借入金	54,298	78,528
1年内返済予定の長期借入金	53,494	47,737
その他	60,619	56,594
流動負債合計	264,434	275,550
固定負債		
長期借入金	236,218	244,896
退職給付に係る負債	18,182	18,301
その他	31,234	29,018
固定負債合計	285,635	292,214
負債合計	550,069	567,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	52,277	52,277
資本剰余金	80,318	80,318
利益剰余金	50,481	49,344
自己株式	△319	△320
株主資本合計	182,756	181,618
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71	404
繰延ヘッジ損益	△2,042	△2,016
為替換算調整勘定	10,079	955
退職給付に係る調整累計額	△2,501	△2,426
その他の包括利益累計額合計	5,607	△3,084
非支配株主持分	14,353	13,809
純資産合計	202,716	192,343
負債純資産合計	752,785	760,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	159,754	133,300
売上原価	143,801	120,807
売上総利益	15,954	12,493
販売費及び一般管理費	14,642	13,068
営業利益又は営業損失(△)	1,311	△575
営業外収益		
デリバティブ評価益	-	1,540
その他	754	917
営業外収益合計	754	2,458
営業外費用		
支払利息	1,755	1,658
その他	446	188
営業外費用合計	2,200	1,846
経常利益又は経常損失(△)	△135	36
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	-	7
固定資産売却益	14	7
投資有価証券売却益	274	4
その他	-	0
特別利益合計	288	17
特別損失		
固定資産除却損	118	86
固定資産売却損	1	42
その他	13	0
特別損失合計	132	129
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	21	△75
法人税等	1,621	174
四半期純損失(△)	△1,600	△249
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	13	△77
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,613	△172

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△1,600	△249
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△399	332
繰延ヘッジ損益	△555	20
為替換算調整勘定	△490	△8,782
退職給付に係る調整額	△76	△57
持分法適用会社に対する持分相当額	449	△333
その他の包括利益合計	△1,070	△8,819
四半期包括利益	△2,670	△9,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,114	△8,863
非支配株主に係る四半期包括利益	△556	△205

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

当社グループでは、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染拡大による当社グループへの影響は、事業や地域によってその影響や程度が異なりますが、概ね1年～1年半に亘って続くものと仮定しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アルミ圧延品 事業	伸銅品事業	加工品・関連 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	111,480	8,443	39,831	159,754	—	159,754
セグメント間の内部売 上高又は振替高	17,381	3,913	9,049	30,343	△30,343	—
計	128,861	12,356	48,881	190,098	△30,343	159,754
セグメント利益又は損失 (△)	2,350	339	210	2,899	△1,588	1,311

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,588百万円には、たな卸資産の調整額40百万円、セグメント間取引消去△90百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,538百万円が含まれております。

全社費用は、報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アルミ圧延品 事業	加工品・関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	98,600	34,699	133,300	—	133,300
セグメント間の内部売 上高又は振替高	13,352	4,684	18,036	△18,036	—
計	111,952	39,384	151,336	△18,036	133,300
セグメント利益又は損失 (△)	954	△235	720	△1,295	△575

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,295百万円には、たな卸資産の調整額△109百万円、セグメント間取引消去△64百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,122百万円が含まれております。

全社費用は、報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において「伸銅品事業」を譲渡したため、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「アルミ圧延品事業」、「伸銅品事業」、「加工品・関連事業」の3区分から、「アルミ圧延品事業」、「加工品・関連事業」の2区分に変更しております。